

安全 災害を防止し、安全で住みよい地域を作ります

日常的な点検・管理

道路パトロール



日常的なパトロールにより、道路の異常をいち早く発見し、通行規制や応急処置等の早急な対応と補修を行っています。

橋梁等施設点検



橋梁やトンネルを効率的に維持管理するために、5年に1回の頻度を基本に近接目視で点検し、健全性を把握した上で計画的に施設の修繕や補強を行います。

防災学習会



治山アドプト学習会による施設点検・防災講習会
土砂災害から身を守るための学習会や防災施設の点検を地域のみなさんと一緒にしています。

道路災害防除事業



一般県道枕木山線 枕木工区 松江市枕木町
道路の斜面や橋梁、トンネル等を点検し、災害が起きないように未然に対策を講じています。

緊急時には迅速で適切な対応

布部ダム洪水調節



洪水時に川の水をダムで一時的に貯めて、下流に被害が発生しないように放水量を調節し、洪水による被害を最小限に抑えます。

河川の油事故対策



河川に流出した油は、環境汚染につながるため早急に処理を行っています。

水防業務



雨量、水位等の観測データ収集を行い、迅速的確な水防対策を実施します。

除雪作業



通勤通学路や、重要な輸送路を確保するため、除雪を行っています。

災害を防止し平穏な生活基盤の整備

木戸川河川改修

安来市街地を流下する木戸川の整備にあたり「水辺の楽校プロジェクト」を活用し、新市の基盤整備に相まって自然と調和した水と緑に恵まれた交流の場を創出し、潤いのある生活空間の整備を進めています。



安来市安来町

松江新大橋架替

松江新大橋は歩行者や自転車の利用も多く、通学通勤の時間帯には歩行者や自転車でも溢れ危険な状態です。また、建設から80年以上が経過し、現在の耐震基準を満足していません。そのため、歩行者や自転車の安全性の向上と、災害時の緊急輸送を目的に架け替えることとなりました。



松江市東本町～和多見町



道路幅員図

橋梁等修繕

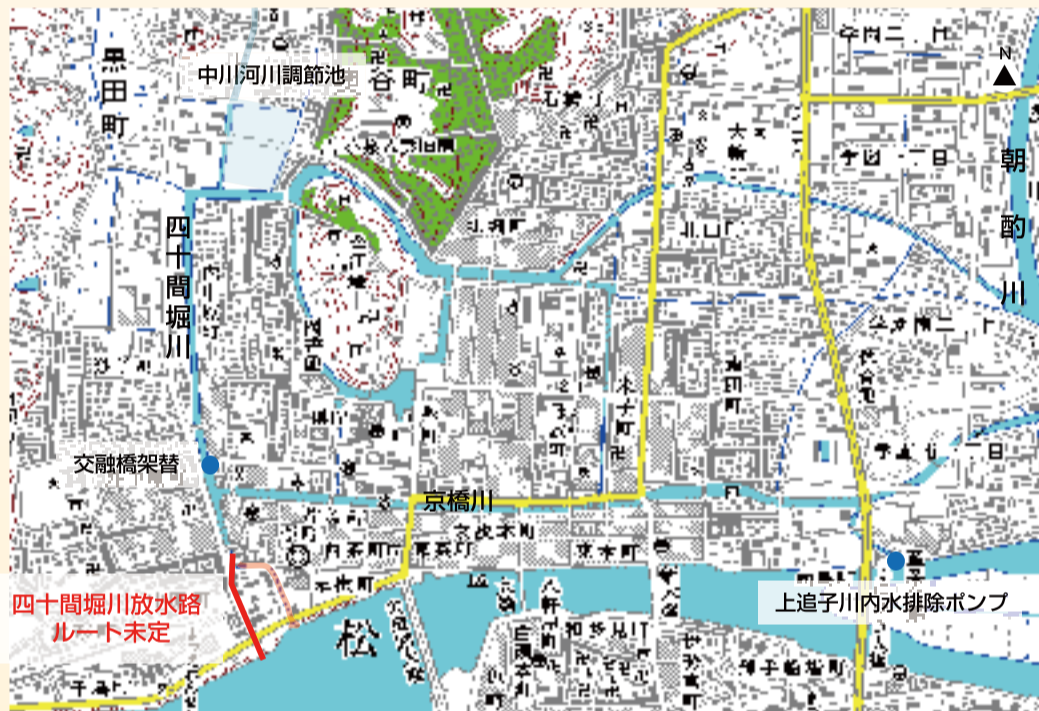
施設点検を行った結果、健全性が低いと判定された橋梁やトンネルは計画的に修繕や補強を行います。



主要地方道 松江島根線 奥谷橋 松江市島根町大芦

四十間堀川放水路

国の大橋川改修整備にあわせて上追子排水機場整備と一体となって、松江市街地(橋北地区)の浸水対策のために放水路を整備します。



中川 流域治水事業

戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨相当の洪水に対して、家屋等の浸水被害を防ぐため、河道改修および放水路整備を行います。また、松江市黒田町地先において松江堀川に流入する流量を調節する河川調整池の整備も行います。



神田橋より下流側(南側) 松江市黒田町



神田橋より上流側(北側) 松江市春日町・法吉町

●土砂災害を未然に防ぎ安心して暮らせるまちづくり

治山事業

荒廃した山地の復旧や降雨等による山地災害を防止するための施設整備を行っています。



佐太神社地区 松江市鹿島町佐陀宮内

急傾斜地崩壊対策事業

かけ崩れによる被害が公共施設、人家などに想定される地区について、擁壁、法枠、排水工などの整備を行っています。



立花地区 松江市鹿島町上講武

通常砂防事業

豪雨時に土石流が発生する危険性が高い溪流について、堰堤工などの土砂災害防止施設の整備を行っています。



やりみぞ川 安来市広瀬町石原

●原子力防災

一般県道 大野魚瀬恵曇線 古浦西長江工区

松江市鹿島町古浦から松江市西長江町の国道431号までを結ぶ全長4.7kmの道路で沿線住民に生活安定、防災に大きな役割を担っています。

- 原発事故発生時の避難路として松江市主体で整備するもので、トンネル部については、島根県が施行することで事業の促進を図るものです。
- 幹線道路として、市街地を経由せず島根半島へアクセスが可能となり、産業振興、観光振興面での役割も期待する道路です。

